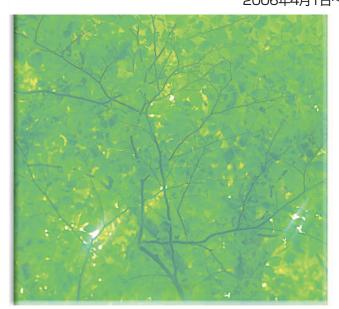




第103期 中間報告書 2006年4月1日~2006年9月30日





株主の皆様へ

株主の皆様におかれましては、ますます ご清祥のこととお慶び申しあげます。

平素は格別のご高配を賜り厚く御礼申し あげます。

平成18年9月30日をもちまして第103期中間期(平成18年4月1日から平成18年9月30日まで)を終了いたしましたので、ここに中間報告書をお届けし、事業の概況等につきましてご報告申しあげます。

当社グループは、「お客様に信頼される新しい価値の創造と環境にやさしい社会に貢献する企業を目指す」を経営理念に掲げ、自動車及び産業建設機械用熱交換器のトップメーカーとしてお客様の信頼を獲得してまいりました。

これからも業界をリードする品質の高い 商品造りを通して社会に貢献するとともに、 株主の皆様のご支援にお応えすべく、業績 の更なる向上に努めてまいる所存でござい ます。

なお、中間配当金につきましては、1株に つき3円とさせていただきました。

株主の皆様におかれましては、変わらぬ ご支援とご鞭撻を賜りますようお願い申し あげます。



代表取締役社長

原口史郎

当中間期の概況

当中間連結会計期間における当社グループを取り巻く 事業環境は、トラック市場におきましては、新長期排気 ガス規制など環境規制に対応する代替需要により、国内 総需要は前年を上回りました。

また、産業・建設機械市場におきましても、北米を中心とした外需が好調に推移するとともに内需においても 企業業績の回復による堅調な設備投資により、好調に推 移いたしました。

このような環境のもと、当社グループは、国内・海外のトラックメーカー及び産業・建設機械メーカーへEGRクーラーを中心とした環境対応製品並びにラジエーター、オイルクーラー等の熱交換器の拡販を展開するとともに、カルソニックカンセイ株式会社より中・大型ラジエーターの生産移管を実施いたしました。

また、競争力のあるコスト実現に向けた製品開発力や 原価低減活動の強化等を全社をあげて積極的に推進いた しました。

その結果、当社グループの連結業績につきましては、 売上高は、128億73百万円(前年同期比17.0%増)、損益 面は、営業利益11億97百万円(同2.6%減)、経常利益11 億78百万円(同0.9%増)となりました。また、中間純利 益は、法人税等を控除し7億38百万円(同21.9%増)と なりました。

当社グループのセグメント別の概況は次のとおりであります。

①製造事業

製造事業におきましては、環境対応製品であるEGRクーラーやラジエーターをはじめとする熱交換器等の拡

販に努めるとともに、カルソニックカンセイ株式会社からの中・大型ラジエーターの生産移管を行いました結果、売上高は123億21百万円(前年同期比17.8%増)となりました。損益面では、全社にわたり継続した原価低減をすすめ、売上の増加に伴う諸費用の増加を抑制しましたが、原材料価格の高騰もあり、営業利益は9億42百万円(同4.9%減)となりました。

②不動産事業

不動産事業におきましては、売上高は5億51百万円 (前年同期比3.0%増)、営業利益2億55百万円(同6.9%増) となりました。

通期の見通し

通期の見通しといたしましては、国内の排気ガス規制による買い替え需要が一段落し、需要の落ち込みが予測されることに加え、原油、原材料価格の高騰など予断を許さぬ経営環境が続くものと思われます。

このような環境のもと当社グループは、熱交換器専門メーカーとして競争を勝ち抜き、継続して成長を遂げるため、市場トレンドに基づく先行開発力の強化、品質レベルの向上による信頼される製品品質の実現、環境対応製品を中心とした売り上げの拡大に全社をあげて取り組んでまいります。

平成19年3月期の連結業績は、売上高242億円、経常利益24億50百万円、当期純利益13億50百万円を見込んでおります。

中間連結財務諸表等

中間連結貸借対照表 (要旨)

(単位:千円)

| 期別 | 当中間期 | 前中間期 | 前期、 |
|------------------|--------------------|--------------------|---------------------|
| 科目 | (平成18年 9月30日現在) | (平成17年 9月30日現在) | (平成18年 (3月31日現在) |
| (資産の部) | | | |
| 流動資産 | 11,774,936 | 9,528,029 | 11,180,185 |
| 固定資産 | 16,738,868 | 14,856,408 | 16,087,542 |
| 有 形 固 定 資 産 | 15,748,253 | 13,955,807 | 14,978,796 |
| 無 形 固 定 資 産 | 85,704 | 75,499 | 90,040 |
| 投資その他の資産 | 904,911 | 825,101 | 1,018,705 |
| 資産合計 | 28,513,805 | 24,384,437 | 27,267,728 |
| (負債の部) | | | |
| 流動負債 | 15,035,193 | 11,528,866 | 13,883,545 |
| 固定負債 | 5,214,438 | 6,063,250 | 5,717,510 |
| 負債合計 | 20,249,631 | 17,592,116 | 19,601,056 |
| 少数株主持分 | _ | 141,808 | 196,348 |
| (資本の部) | | | |
| 資本金 | _ | 1,317,600 | 1,317,600 |
| 資本剰余金 | _ | 778,300 | 778,300 |
| 利益剰余金 | _ | 4,295,640 | 4,986,620 |
| その他有価証券評価差額金 | _ | 254,759 | 305,156 |
| 為替換算調整勘定 | _ | 7,302 | 86,817 |
| <u>自 、己 株 、式</u> | _ | △3,090 | △4,171 |
| <u>資本合計</u> | _ | 6,650,511 | 7,470,322 |
| 負債、少数株主持分及び資本合計 | _ | 24,384,437 | 27,267,728 |
| (純資産の部) | | | |
| 株 主 資 本 | 7,719,365 | _ | _ |
| 資本金 | 1,317,600 | _ | _ |
| 資本剰余金 | 778,300 | _ | _ |
| 利益、剰 余金 | 5,627,636 | _ | _ |
| 重自 己 株 式 | △4,171 | _ | _ |
| 評価・換算差額等 | 329,668 | _ | _ |
| その他有価証券評価差額金 | 259,690 | _ | _ |
| 為替換算調整勘定 | 69,978 | _ | _ |
| 少数株主持分 | 215,140 | | |
| 純資産合計 | 8,264,174 | | |
| 負債純資産合計 | 28,513,805 | | |

中間連結損益計算書 (要旨)

(単位:千円)

| 期別科目 | 当中間期 (平成18年4月1日から) (平成18年9月30日まで) | 前中間期 (平成17年4月1日から) (平成17年9月30日まで) | 前期 (平成17年4月1日から) (平成18年3月31日まで) |
|-----------------|---|---|---------------------------------------|
| 売 上 高 | 12,873,429 | 10,999,056 | 23,853,229 |
| 売 上 原 価 | 10,651,470 | 8,982,560 | 19,592,151 |
| 売 上 総 利 益 | 2,221,958 | 2,016,495 | 4,261,077 |
| 販売費及び一般管理費 | 1,024,600 | 786,645 | 1,761,492 |
| 営業利益 | 1,197,358 | 1,229,849 | 2,499,585 |
| 営業外収益 | 22,443 | 55,396 | 125,558 |
| 営業 外費用 | 41,634 | 117,633 | 177,969 |
| 経 常 利 益 | 1,178,167 | 1,167,613 | 2,447,173 |
| 特別利益 | _ | 128,956 | 128,956 |
| 特 別 損 失 | 46,677 | 400,461 | 584,842 |
| 税金等調整前中間(当期)純利益 | 1,131,490 | 896,108 | 1,991,287 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 354,318 | 353,798 | 555,681 |
| 法人税等調整額 | 16,757 | △79,571 | 50,595 |
| 少数株主利益 | 22,404 | 16,695 | 52,869 |
| 中間(当期)純利益 | 738,009 | 605,186 | 1,332,141 |

連結財務ハイライト







中間連結株主資本等変動計算書 当中間期 (平成18年4月1日から平成18年9月30日まで)

(単位:千円)

| | 株主資本 | | | | | 評価・換算差額等 | | | 少数株主 | 純資産 |
|-----------------------------|-----------|-----------|-----------|--------|------------|------------------|--------------|----------------|---------|-----------|
| | 資本金 | 資本 剰余金 | 利益 剰余金 | 自己株式 | 株主資本 合計 | その他有価証 券評価差額金 | 為替換算 調整勘定 | 評価・換算 差額等合計 | 持分 | 合計 |
| 平成18年3月31日残高 | 1,317,600 | 778,300 | 4,986,620 | △4,171 | 7,078,349 | 305,156 | 86,817 | 391,973 | 196,348 | 7,666,671 |
| 中間連結会計期間中の変動額 | | | | | | | | | | |
| 剰余金の配当 | _ | _ | △50,360 | _ | △50,360 | _ | _ | _ | _ | △50,360 |
| | _ | _ | △40,000 | _ | △40,000 | _ | _ | _ | - | △40,000 |
| 持分法の適用範囲の変動 | _ | _ | △6,633 | _ | △6,633 | _ | _ | _ | _ | △6,633 |
| 中間純利益 | _ | _ | 738,009 | _ | 738,009 | _ | _ | _ | _ | 738,009 |
| 株主資本以外の項目の中間連結会計期間中の変動額(純額) | _ | _ | _ | _ | _ | △45,465 | △16,839 | △62,305 | 18,791 | △43,513 |
| 中間連結会計期間中の変動額合計 | _ | _ | 641,016 | _ | 641,016 | △45,465 | △16,839 | △62,305 | 18,791 | 597,502 |
| 平成18年9月30日残高 | 1,317,600 | 778,300 | 5,627,636 | △4,171 | 7,719,365 | 259,690 | 69,978 | 329,668 | 215,140 | 8,264,174 |

中間連結キャッシュ・フロー計算書 (要旨) (単位: 千円)

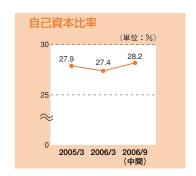
| | - | | · (|
|----------------------|---|---|--|
| 期別科目 | 当中間期 (平成18年4月 1 日から) (平成18年9月30日まで) | 前中間期 (平成17年4月1日から) (平成17年9月30日まで) | 前期 (平成17年4月 1 日から) (平成18年3月31日まで) |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | 1,482,301 | 246,671 | 606,817 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | △876,764 | △941,321 | △1,822,343 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | △622,025 | 649,242 | 1,206,384 |
| 現金及び現金同等物に係る換算差額 | △3,678 | 13,698 | 36,252 |
| 現金及び現金同等物の増減額(△減少) | △20,166 | △31,708 | 27,109 |
| 現金及び現金同等物の期首残高 | 333,966 | 306,856 | 306,856 |
| 現金及び現金同等物の中間期末(期末)残高 | 313,799 | 275,147 | 333,966 |



EGRクーラー







EGRクーラー生産ラインを増設しました。

ディーゼル車排気ガスの環境対応製品として国内・海外の数多くの自動車メーカーに採用されているEGRクーラーの生産ラインを藤沢工場に増設しました。

今回の新ライン増設は、今後予定される排気ガス規制強化に向けて開発したプレートタイプ EGRクーラー増産対応として行なったもので、中国子会社の生産台数を併せたグループ生産能力 は年間180万台となりました。







プレートタイプEGRクーラー試作品

1単元の株式数を変更しました。

投資家の皆様が投資しやすい環境を整えるとともに当社株式の流動性の向上をはかるため、平成 18年7月3日より1単元の株式数を1,000株から100株に変更いたしました。

会社概要・株式の状況

■会社の概要(平成18年9月30日現在)

社 名 東京ラヂエーター製造株式会社

英文社名 TOKYO RADIATOR MFG. CO., LTD.

設 立 昭和13年10月15日

資本金 1,317,600,000円

従業員数 477名

営業品目 熱 交 換 器:ラジエーター、EGRクーラー、

オイルクーラー、インタークーラー 他

車 体 部 品:燃料タンク、SCRタンク、サブタンク、

オイルパン、バキュームタンク 他

事業所 本社·藤沢工場

〒252-0816 神奈川県藤沢市遠藤2002番地1

電話0466-87-1231 (代表)

| 役 | 員 | *代表取締役社長 | | | | | | 原 | | 史 | 郎 |
|---|-----------------------|----------|---|-----|---|---|--|---|---|---|---|
| | | *常 | 務 | 取 | 締 | 役 | | 田 | 宮 | 国 | 興 |
| | | *取 | | 締 | | 役 | | 野 | 尻 | 文 | 雄 |
| | | *取 | | 締 | | 役 | | 内 | 田 | 光 | 男 |
| | | *取 | | 締 | | 役 | | 西 | 村 | 重 | 幸 |
| | | *取 | | 締 | | 役 | | 日 | 貝 | 良 | _ |
| | | 常 | 勤 | 監 | 查 | 役 | | 鷲 | 澤 | 和 | 彦 |
| | | 監 | | 查 | | 役 | | 秋 | 山 | 照 | 美 |
| | | 監 | | 査 | | 役 | | 洲 | 﨑 | 富 | 雄 |
| | | 執 | 行 | . : | 役 | 員 | | 辻 | | | 修 |
| | | 執 | 行 | . : | 役 | 員 | | Ш | 上 | | 剛 |
| | | 執 | 行 | . : | 役 | 員 | | 仁 | 科 | 忠 | 彦 |
| | | 執 | 行 | . ; | 役 | 員 | | 木 | 村 | 敏 | 雄 |
| | ※印の取締役は執行役員を兼務しております。 | | | | | | | | | | |

会計監查人 新日本監查法人

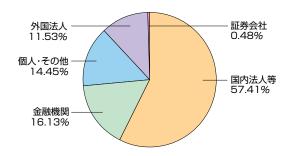
■株式の状況(平成18年9月30日現在)

発行可能株式総数43,200,000株発行済株式の総数14,400,000株単元株式数100株株主数826名

大株主(上位7名)

| 株 主 名 | 持 株 数 | 出資比率 |
|---|---------------------|---------|
| カルソニックカンセイ株式会社 | 5,770 ^{千株} | 40.07 % |
| クレディエットバンクエスエイルクセンブルジョワーズ- シリウスファンド-ジャパンオパチュニティズサブファンド | 700 | 4.86 |
| い す ゞ 自 動 車 株 式 会 社 | 675 | 4.69 |
| 日本トラスティ・サービス信託銀行(株)(信託口) | 607 | 4.22 |
| ビーエヌピーパリバセキュリティーズサービス ルクセンブルグジャスデックセキュリティーズ | 600 | 4.17 |
| 山崎金属産業株式会社 | 525 | 3.65 |
| 佐藤商事株式会社 | 501 | 3.48 |

所有者別株式分布



■ 株式についてのご案内

事 業 年 度 4月1日~翌年3月31日

配当金受領株主確定日 3月31日

なお、中間配当を実施するときの株主確定

日は9月30日

定時株主総会 毎年6月に開催

株主名簿管理人 東京都千代田区丸の内1丁目4番5号

三菱UFJ信託銀行株式会社

|郵便物送付先

郵便物送付先 東京都豊島区西池袋1丁目7番7号

電 話 照 会 先 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部

〒171-8508 電話0120-707-696 (フリーダイヤル)

同 取 次 所 三菱UFJ信託銀行株式会社 全国各支店

公告の方法 電子公告

公告掲載URL (http://www.tokyo-radiator.co.jp/) ただし、電子公告によることが出来ない事故、その他やむを得ない事由が生じた場合には、日本経済新聞に公告します。

ホームページについてのご案内

当社のホームページでは、IR情報をはじめとした 様々な情報を掲載しております。是非ご覧ください。



http://www.tokyo-radiator.co.jp/



